

収支予算書に係る注記

令和8年4月1日 から 令和9年3月31日

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
【投資活動収支の部】			
(投資活動収入)			
固定資産売却収入	0	0	0
車両運搬具売却収入	0	0	0
特定資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
預託金戻り収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
(投資活動支出)			
固定資産取得支出	0	0	0
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	800,000	800,000	0
減価償却引当資産取得支出	700,000	700,000	0
記念事業積立資産	100,000	100,000	0
敷金・保証金等支出	0	0	0
預託金支出	0	0	0
投資活動支出計	800,000	800,000	0
【財務活動収支の部】			
(財務活動収入)			
借入金収入	5,000,000	5,000,000	0
短期借入金収入	5,000,000	5,000,000	0
財務活動収入計	5,000,000	5,000,000	0
(財務活動支出)			
借入金返済支出	5,000,000	5,000,000	0
短期借入金返済支出	5,000,000	5,000,000	0
財務活動支出計	5,000,000	5,000,000	0

2. 借入金限度額

銀行からの短期借入金限度額は 5,000,000円とする。

3. 債務負担額 3,332,340円

- (1) 車両(軽トラ)の5年間のリース契約により、令和9年度 43,560円の債務を負担する。
- (2) 車両(タント)の5年間のリース契約により、令和9年度 339,240円の債務を負担する。
- (3) OA機器の5年間のリース契約により、令和9年度 372,240円の債務を負担する。
- (4) 電話機の7年間のリース契約により、令和9年度～令和11年度 毎年度毎に 163,680円
令和12年度 40,920円 累計 531,960円の債務を負担する。
- (5) リコーセキュリティの7年間のリース契約により、令和9年度～令和11年度 毎年度毎に 182,160円
累計 546,480円の債務を負担する。
- (6) 車両(2tダンプ)の2年間の再リース契約により、令和9年度 712,800円、令和10年度 118,800円
累計 831,600円の債務を負担する。
- (7) 車両(箱バン)の2年間の再リース契約により、令和9年度 198,000円、令和10年度 33,000円
累計 231,000円の債務を負担する。